

2021年4月28日

お客様各位

株式会社セゾン情報システムズ
カスタマーサービスセンター

国民の祝日変更に伴うHULFT Script Optionで必要な対応について

拝啓

平素より、テクニカルサポートサービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

今後予定されております国民の祝日変更に伴い、ご利用いただいている HULFT Script Option における対応内容をご案内申し上げます。

HULFT Script Option をご利用のお客様は、下記内容をご確認の上、ご対応をお願いいたします。

敬具

-記-

1. 対象製品とバージョン

以下の製品・バージョンが対象となります。

製品名：HULFT Script Option

バージョン：～Ver.8.5.0

2. 影響範囲

・ HULFT Script Option

スケジュールトリガー

「休日の動作」で以下のいずれかの選択肢を選択している場合に影響を受けます。

- 休日には実行しない
- 前の日に実行する
- 次の日に実行する

3. 影響内容

・ HULFT Script Option

「スケジュールトリガー」が変更前の祝日に基づいたカレンダーで動作するため、

「休日の動作」が想定した動作にならない場合があります。

4. 国民の祝日の変更について

閣議決定の内容を元に以下の2021年の祝日の変更について対応いたします。

●2021年

2021年における、2020年からの国民の祝日の変更は以下の通りです。

- ・海の日

前年は7月23日であった海の日を、7月22日とする。

- ・山の日

前年は8月10日であった山の日を、8月8日とする。

また、8月9日は国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第3条第2項の規定に基づき、休日となる。

- ・スポーツの日

前年は7月24日であったスポーツの日を、7月23日とする。

5. 必要な対応

2021年5月10日に提供予定のHULFT Script Option Ver.8.5.0用パッチを適用してください。

HULFT Script Option Ver.8.5.0未満をご利用のお客様は、HULFT Script OptionをVer.8.5.0に更新した上で、HULFT Script Option Ver.8.5.0用パッチを適用してください。

※HULFT Script Option Ver.8.5.0への更新ができない場合はパッチの適用ができないため、「スケジュールトリガー」で参照するカレンダーの休日設定を、変更後の祝日に合わせて個別に修正いただく必要がございます。

パッチの適用方法については、パッチモジュールに同梱のREADMEをご参照ください。

【注意事項】

- ・パッチモジュールの適用

パッチモジュールの適用には、HULFT Script Optionの再起動が必要となります。

- ・休日設定カレンダーの再設定

休日設定カレンダーをご使用の場合、パッチモジュール適用時にカレンダーの再設定が必要となります。再設定の手順は、パッチモジュールに同梱のREADMEをご参照ください。

【改訂履歴】

2021年04月28日	初版作成
-------------	------

以上